

「腹腔鏡手術用メスの試作・開発」

■取組の目的

低侵襲のための、複数切開創幅を設定するメス（医療機器）の開発

■概要

内視鏡下手術において、低侵襲かつ目に見えない傷跡を具現化するための複数切開創幅を設定するメス（医療機器）を開発しました。

■ポイント

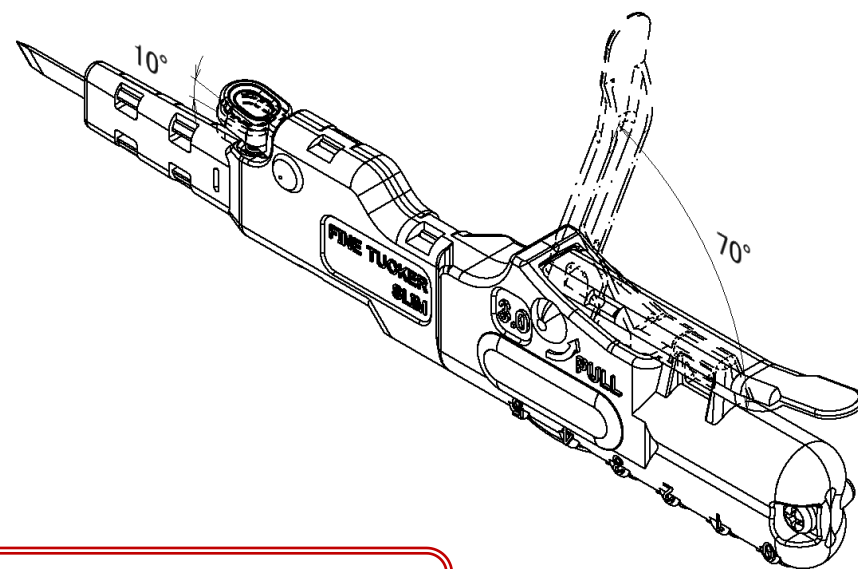
低侵襲手術を謳い文句に、小切開創の鏡視下手術が開発され、世界規模で拡大しています。

低侵襲に向け、数ミリの切開の差異が問題にされる一方、手術創を設定するための切開用メスは、多種の切開幅に対して1種類を使い回し、外科医の感覚に依存しているという矛盾が存在しています。

1ミリ違っただけで、痛覚神経の裁断の本数が著しく違い、痛みも伴います。

本開発は世界に先駆け、2、3、5ミリの切開創を正確に、適切な深さで開創する切開機器です。

「腹腔鏡手術用メスの試作・開発」



ファインタッカースリム
～ 小さいきずを正確に!! Invisible Scar ～


世界一の産業用刃物メーカーへ!
FINE-TEC CO.,LTD

FINETEC

株式会社 ファインテック

代表取締役社長 本木 敏彦

所在地：福岡県柳川市西浜武

設立：昭和60年（1985年）

資本金：2,000万円

従業員：190名

URL：<http://www.f-finetec.co.jp/>